

ご案内

1. 会 期

2020年(令和2年)2月15日(土)・16日(日)

2. 会 場

はまぎんホール ヴィアマーレ

〒220-8611 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1

電話：045-225-2173 FAX：045-225-2183

3. クローク

会場1Fの仮設クロークをご利用ください。

4. 機器展示・書籍展示・休憩コーナー・ドリンクコーナー

会場1Fロビー

5. 参加受付

(1) 場 所：はまぎんホール ヴィアマーレ 1F ロビー

時 間：2月15日(土) 12:00～18:30

2月16日(日) 8:00～16:00

参加費：10,000円(テキスト代を含む)

※参加費と引き換えにネームカードをお渡しいたします。

ネームカードに所属・氏名をご記入の上、会期中は必ずご着用ください。

再発行はいたしかねますのでご了承ください。

(2) 入会申し込みおよび年度会費納入

日本気管食道科学会事務局受付で行います。

(3) 学術集会参加登録

① 日本気管食道科専門医制度の単位について

出席単位として20単位取得できます。

「ネームカード(参加証明証)」から「参加票」を切り離し、必要事項を記入の上、総合受付の提出箱にご提出ください。

② 日本耳鼻咽喉科学会専門医制度の単位について

「関連する学会」(2単位)に認定されています。学術集会参加登録には「日本耳鼻咽喉科学会会員カード(ICカード)」を必ずご持参ください。(詳しくは下記をご覧ください)

6. 飲食について

2月15日(土) イブニングセミナー、2月16日(日) モーニングセミナーでは軽食を、2月16日(日) 特別講演では昼食の提供がございます。

7. 専門医共通講習、および領域講習について

(1) 耳鼻咽喉科専門医の方

専門医共通講習、領域講習ともに講習開始時と終了時に「日本耳鼻咽喉科学会会員カード(ICカード)」による受講登録が必要です。「8. 日耳鼻専門医学会参加登録方法について」を参照してください。

(2) 外科専門医の方

総合受付で参加登録時に受講票を配布しますので、受付スタッフにお伝えください。専門医共通講習、領域講習ともに講習受講終了後に会場出入り口で受講票と引き換えに受講証明書をお渡しします。

(3) 耳鼻咽喉科・外科以外の専門医の方

総合受付で参加登録時に受講票を配布しますので、受付スタッフにお伝えください。専門医共通講習受講終了後に会場出入り口で受講票と引き換えに受講証明書をお渡しします。

【専門医共通講習】

各講習1単位を取得できます。

- ・2月15日(土) 13:00～14:30
シンポジウム1「医療安全に配慮した嚥下障害の診療」(専門医共通講習(医療安全))
- ・2月15日(土) 16:20～17:20
専門医共通講習(医療倫理)「解剖学研究における倫理」
- ・2月16日(日) 14:00～15:00
専門医共通講習(感染対策)「麻疹およびワクチンの重要性」

【領域講習】

各講習1単位を取得できます。

■外科領域講習

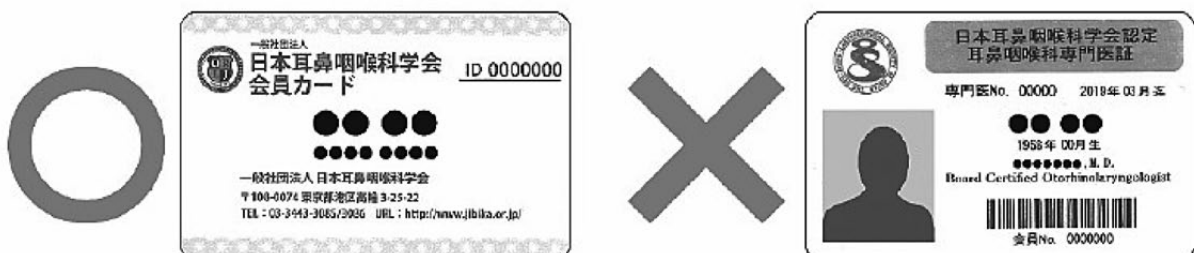
- ・2月16日(日) 10:10～11:40
シンポジウム2「嚥下機能に配慮した気管食道科領域の手術」

■耳鼻咽喉科領域講習

- ・2月15日(土) 14:40～16:10
パネルディスカッション1「小児のノドを診る」
- ・2月16日(日) 11:50～12:50
特別講演「臨床医学の進歩 この50年で何が変わったのか？」

8. 日耳鼻専門医学会参加登録方法について

- (1) 2019年より学会参加登録(日耳鼻専門医)と専門医講習参加登録に会員情報システムが導入されました。2018年11月末に全日耳鼻会員に郵送されました「日本耳鼻咽喉科学会会員カード(ICカード)」を持参してください。「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証(旧カード)」は使用できません。これらの登録は専門医が対象です。



(2) 「ICカード」による登録方法

①学会参加登録：参加受付時間内に総合受付横で行います(1Fロビー)

2月15日(土) 12:00～18:30

2月16日(日) 8:00～16:00

②専門医講習受講登録：講習の開始時と終了時にICカードによる登録が必要です。登録は講演会場出入り口で行います。

③なお、②に先立ち①の登録が必須です。

(3) 「ICカード」の使用方法

①カードリーダーの上にカードを置くと、コンピュータ画面に氏名が表示されますので、確認してください。

②ICカードを忘れた場合は、仮カード発行窓口(総合案内)までお越しください。預かり金(デポジット)として2,000円をお支払いいただき、仮カードを発行いたします。預かり金は仮カードをご返却いただいた際に、返金いたします。

9. 日本がん治療認定医学術単位

(1) 下記の2つのセッションを両方受講することで3単位の取得が認められます。

・2月16日(日) 10:10～11:40

シンポジウム2「嚥下機能に配慮した気管食道科領域の手術」

・2月16日(日) 15:10～16:40

パネルディスカッション2「安全に配慮したがん薬物療法」

(2) 各セッション終了時に受講証明書引換券をお渡しします。2つの受講証明書引換券を総合受付にご持参ください。「日本がん治療認定医学術単位(3単位)」の証明書と交換いたします。

10. 日本医師会生涯教育制度について

受講内容に応じて、演題ごとにカリキュラムコード・単位の取得が可能です。どの領域を何時間学習されたか各自申告してください。

<カリキュラムコードと単位>

講演内容に対応した1カリキュラムコードを指定し、各カリキュラムコードの学習時間(単位)を各自申告してください。

■カリキュラムコード(CC)

「日本医師会生涯教育制度」で定める、学習領域を示す84の項目。

講演内容に応じ、受講者自身がカリキュラムコード(CC)を決定してください。

■単位

単位は、学習した時間を表し、各カリキュラムコードごとに集計されます。最小単位は学習時間30分で0.5単位です。1日の上限はありません。挨拶、休憩時間は受講時間には含まれません。

11. 会期までのお問い合わせ先

事務局

杏林大学医学部耳鼻咽喉科学教室

事務局長：宮本 真

〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2

電話：0422-47-5511

運営事務局

株式会社学会サービス内

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町7-3-101

電話：03-3496-6950 FAX：03-3496-2150

E-mail：jbes30@gakkai.co.jp

12. 利益相反 (COI) 開示について

「臨床研究の利益相反 (COI) に関する指針および細則」に沿って、利益相反を開示していただきます。

発表時の発表スライドの2枚目(タイトルスライドの後)に盛り込み、開示してください。

詳細については日本気管食道科学会ホームページをご参照ください。

(<http://www.kishoku.gr.jp/member/coi/>)

演題発表スライド例

下記のスライド例にてCOI開示

様式1-A 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状況がない時

<p>日本気管食道科学会 COI開示</p> <p>筆頭発表者名：○○ ○○</p>
<p>演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある 企業などありません</p>

様式1-B 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がある時

<p>日本気管食道科学会 COI開示</p> <p>筆頭発表者名：○○ ○○</p>																		
<p>演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業な どとして、</p> <table><tr><td>① 顧問：</td><td>なし</td></tr><tr><td>② 株保有・利益：</td><td>なし</td></tr><tr><td>③ 特許使用料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>④ 講演料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>⑤ 原稿料：</td><td>なし</td></tr><tr><td>⑥ 受託研究・共同研究費：</td><td>○○製薬</td></tr><tr><td>⑦ 奨学寄附金：</td><td>○○製薬</td></tr><tr><td>⑧ 寄附講座所属：</td><td>あり(○○製薬)</td></tr><tr><td>⑨ 贈答品などの報酬：</td><td>なし</td></tr></table>	① 顧問：	なし	② 株保有・利益：	なし	③ 特許使用料：	なし	④ 講演料：	なし	⑤ 原稿料：	なし	⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬	⑦ 奨学寄附金：	○○製薬	⑧ 寄附講座所属：	あり(○○製薬)	⑨ 贈答品などの報酬：	なし
① 顧問：	なし																	
② 株保有・利益：	なし																	
③ 特許使用料：	なし																	
④ 講演料：	なし																	
⑤ 原稿料：	なし																	
⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬																	
⑦ 奨学寄附金：	○○製薬																	
⑧ 寄附講座所属：	あり(○○製薬)																	
⑨ 贈答品などの報酬：	なし																	